

ポイント

選択問題でよく問われる内容

本文中の——線部に関する問題
・ 本文の要旨を問う問題

例

絵画はその描かれた時代を色濃く反映する。フランスで、優美なロココ様式が広まったのが、優雅な貴族文化が栄えていた時代だったように、時代の様式は作品のテーマや表現形式に大きな影響を与えるのだ。絵画作品を理解する上で、テーマや描写技術といった個々の作品の構成要素だけに着目することは、「木を見て森を見ない」ようなものだとと言える。

□(1) ——線部「木を見て森を見ない」とありますが、ここではどのような意味として用いられていますか。最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 絵画を理解する際、時代の様式だけに注目し、作品の構成要素を見ないこと。
- イ 絵画を理解する際、作品の構成要素だけに注目し、時代の様式を見ないこと。
- ウ 絵画を理解する際、テーマや技術など、作品の構成要素に着目すること。
- エ 絵画を理解する際、時代の様式が構成要素に与えた影響を論じないこと。
- (2) この文章の要旨として最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 人は絵画について、「木を見て森を見ない」理解の仕方をしている。
- イ 絵画のテーマや表現形式が、時代に影響を与えることがある。
- ウ 絵画を見る上では、まず時代様式を理解することが大切だ。
- エ 絵画作品のテーマは時代の様式によりその全てが決まる。

1 線部の内容を説明する選択問題のポイント

- (1) ① ——線部だけでは意味のわからない内容、あいまいな部分に印をつける（指示語・比喻・抽象的な表現など）。
- ② ——線部の前後を中心に、①の要素を具体的に説明した記述を探す。 答え イ

2 要旨・主題に関わる問題の解き方のポイント

- (2) ① 繰り返し登場するキーワードやその定義についての記述に着目する。
- ② 本文の構成を検討し、筆者の主張や結論を述べた段落を見つける。 答え ウ

選択肢の検討方法

正解の選択肢は、問われている内容を過不足なく言い表している。一方で、不正解の選択肢には、次のような要素が含まれていることが多い。

- ・ 正しそうに見えるが、本文に書かれていない内容。(1)エ(2)ア
- ・ 正しそうに見えるが、内容が不十分(説明不足)。(1)ウ
- ・ 本文の内容と矛盾している。(1)ア(2)イ
- ・ 「必ず」「絶対に」などの強い表現や、内容の誇張。(2)エ

他に、本文に書かれていても、設問や、——線部の内容からずれている(関係ない部分の説明をしている)ものもある。

一つの選択肢の中に複数の要素が含まれている(一文が長い、二文に分かれている、など)場合は、正しい要素、誤っている要素が混在していることがあるので、要素ごとに——線を引いて、○×などを記すとよい。

演習問題 A

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(黒川伊保子「ことばのトリセツ」より)

(注) ツシユール：スイスの言語学者。構造主義言語学の基礎を築いた。

□(1) 線①「二足歩行」とありますが、筆者はこの例を通して何について

説明していますか。最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 運動と骨の関係
- イ 小脳のフィードバック機構
- ウ 発音と身体全体の関係
- エ 小脳の身体制御の複雑さ

□(2) *に共通してあてはまる最も適切な言葉を次から選び、記号で答

えなさい。

- ア 不可欠の
- イ 無意識の
- ウ 未解明の
- エ 非言語の

□(3) 線②「表情や所作をそのまま写しとる『能力』とはどのような能

力のことですか。最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 身体各部の動きを意識せず、連携した動きの全体を真似る能力。
- イ どんな細部も正確に真似て、見た目をそっくりに見せる能力。
- ウ 周囲の人の動作をことごとく真似て自分のものにする能力。
- エ 身体の動きを分析することで、すばやく習得する能力。

□(4) 「歩くこと」と「しゃべること」の共通点として本文に述べられている

内容として適切でないものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 自分が身体はどこをどう使っているのか考えずに行っている点。
- イ 身体の中の部分を連携させながら制御する必要があるという点。
- ウ 人間の脳ならではの高度な制御だという意義を認められなかった点。
- エ 八歳頃までに身につけなければ、習得するのが非常に難しくなる点。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

25

20

15

10

5

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

25 20 15 10 5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

□(1) a b c
(大庭健「乱雑な中に秩序を見出す」より、野矢茂樹編『子どもの難問』所収)
 記号で答えなさい。

ア ですから イ なぜなら ウ しかし エ しかも

□(2) X Y Z
 a b c
 それぞれ選び、記号で答えなさい。

ア 複雑 イ 単純

X Y Z

□(3) —線部「重宝な特性」とはどういうことですか。筆者の考えを踏まえて説明したものとして最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 頭がいいことは、日々発生するさまざまな問題の原因究明のために必要不可欠な性質であるということ。
 イ 頭がいいことは、乱雑な中に隠された秩序に気づき問題を解決するために便利な性質であるということ。
 ウ 頭がいいことは、秩序を発見するという人間特有の能力であり、生物にとって貴重な性質であるということ。
 エ 頭がいいことは、複雑な構造にひそむ規則性を複合的な視点から見抜く重層的な性質であるということ。

□(4) 「頭がいい」ということについて、筆者はどのように考えていますか。

最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。
 ア 限定された資質であり、わざわざ追い求めるような価値はない。
 イ 当たり前の資質であり、誰でも自分の得意な領域をもつ。
 ウ 限定された資質ではあるが、磨いておくのはよいことである。
 エ 滅多にない資質であり、追い求めても獲得できるものではない。

◆ 演習問題 B

◆ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

25 20 15 10 5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

55 50 45 40 35 30

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(佐川光晴「大きくなる日」より)

□(1) 線「面食らい」の意味として適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 怒り イ 怪しみ ウ 遠慮し エ 驚き

□(2) 線①「おもわず床板に耳をつけた」とありますが、「ぼく」はなぜそのような行動を取ったのですか。次の文の□にあてはまる内容として最も適切なものをあとから選び、記号で答えなさい。

毎晩の父と母の話し合いに姉が加わったことで、□。

- ア 自分だけが話し合いに呼ばれない理由を知りたかったから
 イ いやいよ問題の深刻さが増したに違いないと思ったから
 ウ 姉が新たな問題を起したのではないかと心配したから
 エ 自分の進路も変更を迫られるに違いないと思ったから

□(3) 線②「強い語気」とありますが、父が「強い語気」になったのはどのような気持ちからだと考えられますか。最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

65 60

ア 自分がやっと見つけたやりたい仕事に対して、正面から反対して来る弓子に怒る気持ち。

イ まだ中学生である弓子に生活の心配をさせている自分に対して、いら立つ気持ち。

ウ 進学や家をあきらめる心配はいらないと説明しても不安がる弓子にいら立つ気持ち。

エ 二階で太二が聞いていることに気づき、自分の決断を太二にも伝えようとする気持ち。

□(4) 線③「父はその場で決意して弟子入りを志願した」とありますが、その理由についてまとめた次の文の□にあてはまる内容として最も適切なものをあとから選び、記号で答えなさい。

大学生のときの豆腐屋でのアルバイト経験と運動で培った体力から、豆腐屋の仕事をこなせる自信があつたことに加えて、□から。

- ア 大好きな豆腐屋をつぶしたくなかつた
 イ 豆腐屋の主人の熱心さに心を動かされた
 ウ 家族全員が転職を心から応援してくれた
 エ 会社での仕事に喜びを感じられずにいた

□(5) この文章から、「ぼく」と「弓子」のどのような性格が読み取れますか。適切なものをそれぞれ次から選び、記号で答えなさい。

- ア 自分の意見をはっきり言えない性格。
 イ 心配性で物事を楽観視できない性格。
 ウ 人の言うことを信じやすい性格。
 エ 思いを表には出さなないが、自分以外のこともよく見ている性格。

ぼく [] 弓子 []

同音異義語・同訓異字(2)

ポイント

★同音異義語：同じ音をもち、意味の異なる語。

①同じ音符をもつ語は、音符を除く部分(〓部首)や訓読みに着目し、意味で区別する。

例ケン
 検査〓しらべる 実験〓ためす
 危険〓あぶない 刀剣〓つるぎ
 儉約〓つましい・むだがない

②熟語の場合は、個々の字の意味を確かめたうえで、全体を覚える。熟語の構成に着目するのも一つの方法である。

例
 専門：専ら従事する門(分野) ↓修飾
 訪問：訪れる〓問う ↓似た意味どうし

覚えておきたい同音異義語

週間—習慣—週刊 規制—帰省—既成—既製
 対照—対称—対象 補償—保障—保証

★同訓異字：同じ訓をもち、意味も近いが、漢字

を書き分ける語。使われる熟語に着目する。

例つと—める
 努力：力を尽くす。励む。
 勤勞：仕事をする。職に就く。
 任務：役目。役割を果たす。

覚えておきたい同訓異字

上げる—挙げる—揚げる 温かい—暖かい
 誤る—謝る 写す—映す—移す 乾く—渴く
 効く—聞く 覚める—冷める 立つ—建つ
 直す—治す 速い—早い 回り—周り

1 次の—線部のカタカナに合う漢字を、それ

れのあとから選び、記号で答えなさい。

□(1) オークストラを指キする。

ア 起 イ 機 ウ 揮 エ 規

□(2) やり方をク夫する。

ア エ イ 苦 ウ 区 エ 句

□(3) 提案にイギを唱える。

ア 威儀 イ 異議 ウ 意義

□(4) 学習のコウカを上げる。

ア 効果 イ 考課 ウ 高価

□(5) 捕らえた野鳥を大空にカイホウする。

ア 介抱 イ 開放 ウ 解放

2 次のそれぞれの—線部のカタカナを漢字で書

きなさい。

□(1) イガイな結果に驚く。

□(2) 早起きのシユウカン。

□(3) この問題はヨウイには解けない。

□(4) 児童をタイシヨウとする本。

□(5) 品質をホシヨウする。

□(6) 交通量をキセイする。

□(7) 人工エイセイと交信する。

3 次の—線部のカタカナに合う漢字を、それ

のあとから選び、記号で答えなさい。

□(1) 暴れ川をオサめる。

ア 治 イ 収 ウ 納 エ 修

□(2) 時間をハカる。

ア 凶 イ 測 ウ 量 エ 計

□(3) 危険をオカす。

ア 侵 イ 冒 ウ 犯

□(4) 書物をアラワす。

ア 著 イ 表 ウ 現

□(5) 表情がカタい。

ア 堅 イ 固 ウ 硬

4 次の各組の—線部の漢字を書きなさい。

□(1) アツい湯を注ぐ。

□(2) アツい夏を快適に過ごす。

□(3) アツい辞書を引く。

□(4) 災害にソナえる。

□(5) 墓前に花をソナえる。

□(6) 心のヤサしい人。

□(7) ヤサしい問題。